

話余談

念願の東京プロマーケット上場 北九州市を代表する企業目指す



総合不動産のアンサーホールディングス（北九州市）は今年1月、東京プロマーケット（TPM）に上場した。九州でTPMに上場している企業は同社を含め5社で、福岡県内では同社のみ。三谷俊介社長は「当社の知名度を向上させる大きな一歩となれば」と笑顔を見せる。

上場への決意を固めたのは2018年、本社を現在のJR小倉駅北側に移転したときだったという。「社員が胸を張って働ける会社になりたいと強く思った。そのためには地域を代表する会社へと成長させる必要がある。そんなときに上場を意識した」と振り返る。その後、同市を中心に単身者向けマンションの賃貸業や買い取り再販を強化したほか、コロナ禍では無料通話アプリLINEで賃貸向けの内見の予約を受け付けるなど新たな分野に挑戦。社員数は増え「社内の活気が出た」という。「次の目標はスタンダードへの上場。しっかり売り上げを伸ばす」と意気込む。

〔北九州市東田のアウトレット開業は地元商業者には「脅威」か「副音」か〕

since 1958
おかげさまで
創刊

64年へ

財界九州

ZAIKAIKYUSHU

九州・沖縄の“時流”を知る総合情報誌

MONTHLY
MAGAZINE

5

2022
MAY.

No.1171

TOP INTERVIEW
沖縄電力社長 本永浩之氏
「環境変化は新たな価値創出の好機。グループの総合力で沖縄の発展に貢献」

この20年での テーマレポート

「業界変遷」

で求められる事業対応力



エリアレポート

- 福岡 「水素燃料」にアクセル踏む福岡市
- 北九州 観光業で「グリーン成長戦略」策定
- 佐賀 県・市で佐賀駅中心の「南北軸強化」
- 長崎 新幹線開業に向け「周辺整備」着々
- 熊本 嘉島町に「フットボールセンター」
- 大分 別府市が「リバーくPF」積極活用
- 宮崎 川南町が「バイオマス都市」に認定
- 鹿児島 「和牛五輪」地元開業で連覇へ気勢

<http://www.kyushu01.com>

